

# がんばった きみたちへ

作文やポスターコンクールなどで優秀な成績をおさめた小中学生を紹介します

(敬称略)

▼平成19年度少年の主張全国大会  
青少年育成国民会議会長奨励賞  
(茨城県大会・県知事賞、関東・甲信越静ブロック代表)

## 「支え合って生きる」

下館南中学校3年 廣瀬 啓

「話があるから来てみようだ  
い。」いつもと違う母の声に、僕  
と弟は緊張しました。それは、僕  
に大切なことを考えさせてくれ  
た、一生忘れられない出来事を告  
げる話でした。

母方の祖父は、子供たちが自  
立した後、二人で仲良く暮らして  
いましたが、その祖父が胃癌に  
なったのです。母は、「癌  
の位置が悪くて、胃を全摘出しな  
くてはならないの。」と、そこま  
で話して涙ぐんでしまいました。  
僕も頭の中が真っ白になりました。  
一緒に住んでこそいせんが、  
幼いころからかわいがってもらっ  
た祖父でした。

祖父の家は、僕の家から車で  
十五分ほどのところにあり、度々  
遊びにいったり、母が忙しいとき  
に預けられたりしていたのです。  
そんな時、祖父は僕にいろいろな  
遊びを教えてくださいました。本格的  
な囲碁を手ほどきし、その魅力を  
教えてくれたのも祖父です。父は、  
「心配ないよ。ただ、お母さんは、  
おばあちゃんを助けて忙しい生活  
になるから、協力を頼むよ。」と  
言いました。

僕の両親は、小さい頃から、僕  
を一人の人間として尊重し、育て  
てくれました。子供だからといっ  
て上から押さえつけたり、怒鳴っ  
て叩いたりすることはありませ  
んでした。話をよく聞き、助言をし

てくれた上で、自分で判断させる  
という導き方でした。僕の考えを  
尊重しながら、様々な考え方や見  
方があることを示してくれたのです。  
また、互いを尊重する態度は、  
親子の間だけではなくあります。父  
と母からも、互いに対する感謝の  
気持ちを常にもって生活している様  
子が伝わってきます。互いを尊重  
し、大切に家庭で育った僕は、  
身近な人が支えを必要としている  
時、周囲の人間が力を合わせて支  
えねばならないことを、すぐに理  
解しました。

僕は、母が家を空けるようにな  
ったので、学校から帰ると洗濯  
物を取り込んだり、片付けたりし  
ました。手術の日、僕と弟は学校  
で、両親と祖母、父方の祖父母や  
祖父の知人たちは病院で、手術の  
成功を祈りました。人は、一人で  
生きていくわけではない。周囲の  
人たちに支えられ、時には支えと  
なって生きていくのだ、というこ  
とを実感した一日でした。

手術が無事に終わった後、父か  
ら、「胃を摘出したおじいちゃん  
を、おばあちゃんが一人で支えて  
いくのは大変だから、この家に迎  
えて皆で支えていこう。」という提  
案がありました。皆同じ気持ちだっ  
たので、大急ぎで部屋を準備して、  
退院の日を待ちました。しかし、  
意外なことに祖父の返事は、「とて  
もありがたいけれど、思い出のこ

もったあの家で、自分たちのペー  
スで生活していくつもりだ。お前  
たちも自分の生活を大切にしてお  
くれ。」というものでした。

一緒に暮らせないのは残念ではな  
いが、祖父の言葉からは、「支えが必  
要な時にはお互いに支え合おう。  
しかし、自分の力でやれることは、  
自立した人間として自分でやって  
いきたい。」という祖父のプライド  
と、僕たちの生活を尊重しようと  
いう思いを強く感じました。

僕は、この時「支え合う」とは  
どういうことか考えさせられまし  
た。それは、強い人が弱い人を助  
けてあげることではないで  
しょう。誰もが、誰かに支えられ、  
そして誰かを支えているからで  
す。もちろん、僕たちは、自分の  
足で精一杯歩いていかなければな  
りません。そうでないと、生きる  
充実感を得ることはできないから  
です。しかし、僕は、精一杯努力  
しても、自分の力で歩き続けるこ  
とが難しくなった時には、謙虚に  
周囲の人の手を借り、周囲に支え  
を必要とする人がいれば進んでそ  
の支えになりたいと思います。

そして、支え合うためには、互  
いを尊重する気持ちが不可欠だと思  
います。自分や他の人を大切に思  
う気持ちがなくては、自立してより  
良く生きたり、他の人に関心を  
持つて手を差し伸べたりすること  
は出来なからです。僕は、祖父  
の病気をきっかけにして、互いを  
尊重し、支え合っている社会を  
築いていきたいと強く考えるよう  
になりました。それが、美しく豊  
かな社会ではないでしょうか。

## 【作文・感想文・エッセイ】

▼茨城県小中学校読書感想文  
コンクール 県最優秀賞

「おじいちゃんのやさしさと  
しあわせと…」

伊讀小学校2年 宮川知子

▼第19回全国生涯学習フェス  
ティバル 家族のきずなふれ  
あいフェスティバルエッセイ  
優秀賞

「うちのきずなは食たくにあり」  
竹島小学校5年 大山華奈

▼茨城新聞社主催読書感想文  
コンクール 県知事賞

「ぼくのかきの木」  
竹島小学校3年 大山拓実

▼読売新聞社主催第57回全国  
小中学校作文コンクール小学  
生低学年の部 県最優秀賞

「おじいちゃんのおくりもの」  
養蚕小学校3年 鬼澤佳花

▼読売新聞社主催第57回全国  
小中学校作文コンクール小学  
生高学年の部 県最優秀賞

「幸せの作り方」  
養蚕小学校6年 高崎仁美

▼2007年度地球・夢・未  
来 石油の作文コンクール  
文部科学大臣賞

「地球に優しい生活」  
養蚕小学校6年 高崎仁美

▼中学生の税に関する作文  
県知事賞

県知事賞



◆飲み放題プラン有り◆8名様より無料送迎◆

1月末日までのご予約特典 料理本体価格より 5%OFF!!

※ご予約の際、こちらの広告をご覧になったとお伝え下さい ※日20年1月1日～1月6日は除かせて頂きます

ご希望のお客様には、お名前を入れたオリジナルランチマットとお箸袋をご用意いたします。ご予約の際にお申し付けください。

ごほう下館本店 11:30～23:00 (金・土・祝前日は30分延長) 茨城県筑西市一本松482 0296-22-7878

ごほう下館本店 地域限定クーポン 200円OFF

※本券は下館本店でのみお使い頂けます。  
※お一人様一枚限り有効です。  
※他サービスとの併用はできません。  
有効期限 平成20年1月末日

ごほう下館本店 地域限定クーポン 200円OFF

※本券は下館本店でのみお使い頂けます。  
※お一人様一枚限り有効です。  
※他サービスとの併用はできません。  
有効期限 平成20年1月末日



11月27日、筑西市役所を訪れ、富山市長に受賞を報告したみなさん

「命を守る税」

下館北中学校2年 上野翔平

【標語】

▼動物愛護絵画・標語コンクール標語の部 県知事賞  
「生き物を飼うこと 命を守ること」  
五所小学校3年 百目鬼 瞳

▼平成20年度用 国土緑化運動育樹運動標語コンクール特選  
「育てよう 花とみどりと ゆたかな心」  
嘉田生崎小学校3年 関口真夢

▼平成19年度税に関する中学生の標語コンクール 県知事賞  
「税金は 未来豊かに つなぐ橋」  
下館中学校2年 石橋藍子

【ポスター】

▼ごみの散乱防止と再資源化を進めるためのポスターコンクール 最優秀賞  
「ごみばこに すててね」  
中小学校1年 新井里菜

▼茨城県歯の衛生に関するポスターコンクール 県知事賞  
小栗小学校6年 鈴木雄大  
▼平成19年度交通安全ポスター作品コンクール

県知事賞

伊讀小学校2年 宮川知子

県知事賞

「こんな運動 絶対ダメ」  
明野中学校1年 飯塚まゆ

▼平成19年度茨城県障害者週間のポスター 県最優秀賞  
協和中学校2年 津田育美

【スポーツ】

▼茨城県小学生陸上競技大会  
100m 第1位 12秒97  
川島小学校6年 増田 匡  
▼茨城県小学生陸上競技大会  
400mリレー 第1位 53秒26

川島小学校6年  
増田 匡、大関雄哉、  
神谷純希、降矢恭平



400mリレーで優勝した川島小学校チーム

日常生活やスポーツで痛めた方、その人にあった治療方法・施術方法があります。当院は、女性スタッフが多く安心して来院できる整骨院です。

～60分ケア～60分（¥3,800）でしっかりとリンパや老廃物を促すケアを行います。

近隣  
往診・送迎  
いたします

🍀 まつざき整骨院 🍀

【診療時間】（休診日…日曜・祝日・第1月曜）  
平日 9:30～12:00/13:30～19:00  
水曜・土曜 9:00～12:00（午後往診、パーソナルケア）  
〒308-0031 茨城県筑西市丙 94-6 ☎ 21-1035

株式会社 ビー・ネット

「キレイ」作りをお手伝い  
させていただいております。  
お掃除（用品）のこと何でも  
お気軽にご相談ください。



ダスキンデータム下館店

お問合先：☎ 0296-20-2533